

4/27 第19回渋川市民スポーツ祭総合開会式 今年度の市民スポーツの幕開けを飾る

4月27日に、瑞穂建設スタジアムで、市民スポーツ祭総合開会式が開催されました。市内のスポーツ競技団体から36団体679人が参加。式典で、体操部の須田連太郎さんによる選手宣誓、功労者表彰などを行った後に、競技団体対抗の「絆リレー」が開催され、参加者同士が交流を深めました。この開会式により、令和6年度の市民スポーツの幕が開けました。



4/20 渋川駅前通り歩行者天国「しぶほこっ」 多くの家族連れで渋川駅前ににぎわい



4月20日に、渋川駅前通りで歩行者天国「しぶほこっ」が開催されました。駅前通りの歩行者天国は5年ぶりで、約300mにわたって、キッチンカーなどが並び、多くの来場者でにぎわいました。歌などのステージ発表のほか、会場の一面では、子どもたちがボルダリング体験を楽しんでいました。

次回の歩行者天国は、10月ごろに開催される予定です。

ー〈表紙の紹介〉ー

4/21 白井宿八重ざくら祭り 桜が咲き誇る白井宿を武者行列が練り歩く

4月21日に、「白井宿八重ざくら祭り」が開催されました。この日は、武者行列のほか、六斎市、地区に伝わる山車の運行などのさまざまな催しが行われ、約2万人が訪れました。水路沿いに植えられた満開の八重桜の下、歴史的な街並みが残る白井宿を、よろいを着た武者の行列が練り歩き、訪れた人は桜と武者を写真に収めていました。



3/30 北橘歴史資料館の企画展「渋川古代探訪」 遺物から探る古代の渋川の暮らし

3月20日から6月16日(日)まで、北橘歴史資料館の企画展「渋川古代探訪」を開催しています。今回は、古墳時代の榛名山の火山活動が収まった後から、平安時代までの人々の暮らしを、市指定の文化財を含む多数の出土品とともに紹介。ある観覧者は「渋川には古墳が多くあるが、その他にもたくさんの遺物あることに驚いた」と話していました。



4/29 貯筋クラブ健康塾300回記念祝う会 のびのびと健康づくり



4月29日に、北橘公民館で貯筋クラブ健康塾300回記念祝う会が開催されました。ラジオ体操や安全に楽しく筋力アップできる運動を行った後、会員による歌や渋川アコーディオンサークルが演奏を披露。代表の介護予防サポーター小池謙治さんは「まだ通過点なので、500回、1,000回を達成していきたい」と話していました。

4/29 小野上温泉まつり 多彩な催しでにぎわう

4月29日に、小野上温泉センターで「小野上温泉まつり」を開催しました。湯くみの儀に始まり、子どもたちによる山車お囃子や郷土芸能などのステージ発表のほか、フリーマーケット、小野上地区と交流のある神津島の物産販売などが行われました。温泉の無料入浴サービスもあり、子どもから大人まで、みんなで祭りを楽しみました。

